

【被服衛生学セミナー報告】

令和元年 第38回被服衛生学セミナー

～ 災害と被服衛生学 ～

久慈るみ子

尚綱学院大学総合人間科学系人文部門

はじめに

第38回被服衛生学セミナーが令和元年8月27日(火)・28日(水)に開催されました。テーマは自然災害が多発している現在、災害後の避難所生活や復興に向けて被服衛生学は何かできるのか、何をなすべきなのか、今一度考える機会となることを目的に、様々な角度から災害時、災害後に起こる問題について学ぶプログラムとさせていただきました。今回は東北・北海道地区が担当ということで、東日本大震災の被災地でもある仙台での開催となりました。

セミナー概要

セミナーは、エルパーク仙台セミナー室(〒980-8555 宮城県仙台市青葉区一番町4丁目11-1 <https://www.sendai-l.jp/center/lp/>)を会場として開催しました。本セミナーは(一社)日本家政学会活動助成を受けており、その趣旨に基づき1日目の4件の講演を一般講演として無料で公開しました。参加者は48名で、うち一般の方は13名ご参加下さいました。

プログラムは以下の通りです。

1) 日程

8月27日(火)

12:30～13:00 受付

13:00～14:00 一般公開講演1

「避難所の景色を変える。災害関連死を防ぐ取り組み」 水谷 嘉浩 氏

(Jパックス株式会社代表取締役)

14:00～15:00 一般公開講演2

「低温環境での体温調節と作業能力」

若林 斉 氏

(北海道大学大学院工学研究院准教授)

15:00～15:15 休憩

15:15～16:15 一般公開講演3

「冬期災害における関連疾患の想定とその予防策」 根本 昌宏 氏

(日本赤十字北海道看護大学看護薬理学領域 教授)

16:15～17:15 一般公開講演4

「東日本大震災における被災女性の心の回復に向けて」 宗片 恵美子 氏

(特定非営利活動法人イコールネット仙台 代表理事)

17:15～18:00 臨時総会

18:00～18:15 写真撮影

18:30～20:30 懇親会

8月28日(水)

9:30～9:45 研究発表1

「災害時の高視認性安全服の役割～蓄光布の光が人に与える影響～」

小野寺 美和 (甲南女子大学)

竹本 由美子 (武庫川女子大学)

谷 明日香

(四天王寺大学短期大学部)

9:45～10:00 研究発表2

「漢服における衣服形態の変遷と気候変動、生活様式の影響について」

YANG SHIZHE (文化学園大学大学院)

佐藤 真理子 (文化学園大学)

10:00～10:50 講演1

「避難所での子どもの睡眠」 水野 一枝 氏  
(東北福祉大学感性福祉研究所 特任研究員)

10:50～11:00 休憩

11:00～12:00 講演2

「災害ストレスと発育」 黒川 修行 氏  
(宮城教育大学 准教授)

12:00～12:10 閉会挨拶

2) 一般公開講演

水谷嘉浩氏から「避難所の景色を変える 災害関連死を防ぐ取り組み」において多くの課題を残

す「昭和型の防災」からの脱却を目指すため海外の先行事例のご紹介とともに「令和型の減災」の実現に向けたご講演、若林斉氏からは「低温環境での体温調節と作業能力」と題し、津波や水害などの寒冷時の生理反応や比較的短時間に生じる寒冷ショック反応など、根本昌宏氏からは「冬期災害における関連疾患の想定とその予防策」のご講演で、災害関連死に巻き込まれやすい要配慮者の視点での災害対策を考える必要性、宗片恵美子氏からは「東日本大震災における被災女性の心の回復に向けて」と題し、「震災と女性」に関するいくつかの調査結果をもとに、さらに地域防災の担い手となる女性の人材養成についてご講演をいただきました。災害から生じる諸問題について多方面からのお話を一般の方々にもご理解いただける内容で伺うことができ、大変有意義でありました。



### 3) 研究発表

以下の2題の研究発表が行われました。

「災害時の高視認性安全服の役割～蓄光布の光が人に与える影響～」小野寺美和（甲南女子大学）、竹本由美子（武庫川女子大学）谷明日香（四天王寺大学短期大学部）、「漢服における衣服形態の変遷と気候変動、生活様式の影響について」 YANG SHIZHE（文化学園大学大学院）佐藤真理子（文化学園大学）

### 4) 講演

2日目の講演は子供と災害についての内容のご講演をいただきました。水野一枝氏による「避難所での子どもの睡眠」においては避難所での睡眠実態をふまえて子どもの睡眠に関する問題点について、黒川修行氏による「災害ストレスと発育」のご講演では自然災害により児の成長リズムの乱れなどが報告されていることなど、子どもと災害に

ついて学ぶ機会となりました。

### 5) 懇親会

懇親会には、講師の先生方全員がご出席下さり、部会員と議論を交えつつ、仙台の味覚を味わっていただく楽しいひと時となりました。



### おわりに

ご参加下さいました先生方、本セミナーの運営にご協力下さいました実行委員の先生方に心より感謝申し上げます。日本家政学会の他部会のセミナーが前後にあり、ご出席がかなわない先生方、他部会で幹事の先生方もおられ、誠に多忙な中の開催となりましたが、お陰様を持ちまして、盛会裏に終了することが出来ましたことを感謝とともにご報告申し上げます。

### 第38回被服衛生学セミナー実行委員会

（東北・北海道地区担当）

実行委員長： 久慈るみ子（尚絅学院大学）  
 委員： 菊池 直子（岩手県立大学）  
 ： 水野 一枝（東北福祉大学）  
 ： 小野寺美和（甲南女子大学）  
 ： 西山 加奈（福島県立医科大学）

### <連絡先>

〒981-1295  
 宮城県名取市ゆりが丘 4-10-1  
 尚絅学院大学 久慈 るみ子  
 電話： 022-381-3360  
 eメール：[kuji@shokei.ac.jp](mailto:kuji@shokei.ac.jp)